令和７年度事業報告について

（令和７年７月１日から令和８年６月３０日まで）

緑の募金事業については、事業への理解と協力を得るため市町、関係団体等への募金チラシの配布、テレビでのスポットＣＭや長崎新聞「とっとって」、県庁内デジタルサイネージなどの広報による啓発活動を行った。また、緑の募金を活用した事業において、森林ボランティア団体等の植樹・森林整備活動、幼稚園等環境緑化事業、緑の少年団活動への支援を行った。

さらに、森林の整備や緑化の推進等、当協会の定款に定める目的を適切に達成するために必要な事業について、補正予算を組みながら、長崎県及び（公社）国土緑化推進機構の補助事業や助成事業等緑の募金以外の資金を原資として、つながる募金・チャリティスマイルやＶ・ファーレン長崎、長崎ヴェルカとコラボしたピンバッジ募金に取り組むなど、関係機関や団体と連携をとりながら緑の募金活動、緑化の推進等に関する事業について取り組んだ。

【会議等】

１　緑の募金運営協議会

令和８年５月１８日、セントヒル長崎において開催し、委員８名出席のもと、下記議案について審議の結果、緑の募金に係る令和８年度事業計画（案）及び収支予算（案）については原案のとおり承認された。

なお、支出項目に予備費設定、コラボピンバッジ募金による幼稚園等園庭芝生化事業の復活などの意見が交わされた。

〈提案の内容〉

第１号議案　緑の募金に係る令和７年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

２　理　事　会

・第１回理事会

令和７年８月１２日、長崎県庁会議室において開催、理事１２名、監事２名出席のもと、下記の議案について原案どおり承認された。

第１号議案　令和６年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録（これらの関連付属明細書を含む。）について

第２号議案　令和７年度定時総会の招集及び付議すべき事項について

第３号議案　特定資産のうち普通預金の取り扱いについて

第４号議案　理事長への委任について

報告事項

理事長等の職務執行状況について

その他

理事会への出席役員への旅費支給について

・第２回理事会(書面決議)

令和７年９月１日、理事長　渋谷隆秀が理事の全員、各監事に対して下記事項について提案を行い、令和７年９月１日までに、理事全員から同意書及び各監事から確認書をもって、異議なしの意思表示がなされ下記提案を可決する旨の理事会決議があったものとみなされた。

第１号議案　　令和７年度　補正予算（案）について

・第３回理事会(書面決議)

令和８年４月９日、理事長 渋谷隆秀が、理事及び監事の全員に対して下記事項について提案を行い、令和８年４月１５日までに、理事全員から同意書及び各監事から確認書をもって、異議なしの意思表示がなされ、下記提案を可決する旨の理事会決議があったものとみなされた。

第１号議案　理事の辞任に伴う理事選任予定者の件

・渋谷　隆秀（前長崎県農林部長）の辞任に伴う
　原田　幸勝（長崎県農林部長）の理事選任予定について
・萩原　直人（前長崎市水産農林部長）の辞任に伴う
　大場　一寿（長崎市水産農林部長）の理事選任予定について
・高増　剛　（前佐世保市農林水産部長）の辞任に伴う
　岩永　七菜（佐世保市農林水産部長）の理事の選任予定について
・大坪　國治（前平戸市農林水産部長）の辞任に伴う
　植村　直己（平戸市農林水産部長）の理事選任予定について
・角野　隆　（前五島市産業振興部長）の辞任に伴う
　吉田　典昭（五島市産業振興部長）の理事選任予定について

第２号議案 令和７年度臨時総会（書面審議）の開催及び総会に付議すべき事項について

１　令和７年度臨時総会(書面決議)の開催について
２　理事の選任について

・第４回理事会(書面決議)

令和８年５月１日、理事長　渋谷隆秀が理事全員、各監事に対して、下記事項について提案を行い、令和８年５月１４日までに、理事全員から同意書及び各監事から確認書をもって、異議なしの意思表示がなされ、下記提案を可決する旨の理事会決議があったものとみなされた。

第１号議案　理事　原田幸勝を理事長に選定すること

第２号議案　理事　大場一寿を副理事長に選定すること

３　総会

定時総会

令和７年８月２９日、長崎県農協会館において開催。下記議案について、審議の結果、原案のとおり議決された。

（１）議　案

第１号議案　令和６年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録（これらの関連付属明細書を含む。）について

第２号議案　定款の変更について

第３号議案　対馬市からの要望（会費見直し）について

第４号議案　理事長への委任について

（２） 報告事項

令和６年度事業報告について

令和７年度事業計画及び収支予算書について

令和７年度補正予算（案）について

臨時総会（書面審議）

令和８年５月１日、書面決議によって開催し、下記の議案について原案どおり承認された。

（１）議　案

第１号議案　理事の選任について

・渋谷　隆秀（前長崎県農林部長）の辞任に伴う
　原田　幸勝（長崎県農林部長）の理事選任について
・萩原　直人（前長崎市水産農林部長）の辞任に伴う
　大場　一寿（長崎市水産農林部長）の理事選任について
・高増　剛　（前佐世保市農林水産部長）の辞任に伴う
　岩永　七菜（佐世保市農林水産部長）の理事選任について
・大坪　國治（前平戸市農林水産部長）の辞任に伴う
　植村　直己（平戸市農林水産部長）の理事選任について
・角野　隆　（前五島市産業振興部長）の辞任に伴う
　吉田　典昭（五島市産業振興部長）の理事選任について

Ⅰ　公益事業１　（一般会計）　　４，９３８，１２９円

県及び(公社)国土緑化推進機構の補助金や助成金、基本財産の運用益を財源として、各種イベント等による県民の緑化に関する意識の啓発や緑の少年団の活動促進等を図った。

また、「植樹祭等における普及広報促進事業(国土緑化推進機構事業)」により、Vファーレン長崎、長崎ヴェルカとのコラボピンバッジ募金に取り組んだ。

□　事業費（支払助成金）　　４，４５０，３７２円

１　緑化推進事業　　（１，４１０，２１７円）

（１）「森林のつどい」の開催

森林を守り育てることの意識の向上と、緑あふれる郷土づくりのため「森林のつどい」（ふるさとの森フェスタ）を県民の森等で開催し、参加者の緑化思想の啓発・高揚を図った。また未来を担う子供たちが森林を学び、木との触れ合いを通じて森林に対して理解を深める「木育キャンプ」について助成した。

① ふるさとの森フェスタ（令和７年１１月３日（月・祝））　　**（８９９，２６６円）**

場　所　ながさき県民の森

参加者　５００名

内　容　森林ウォーキング、自然観察ウォーキング、高性能林業機械試乗体験、木工クラフト、木こり体験、緑の募金、販売飲食ブース、御下賜金による植樹

② 日吉木育ディキャンプ（令和７年１１月８日（土））　　**（１６７，５６２円）**

場　所　日吉自然の家

参加者　小学生４－６年・中学生親子　３０名

内　容　ツリークライム体験、ロープジム体験、森のオリエンテーリング、木工クラフト

③ 西彼木育キャンプ（令和７年１１月１５日（土）－１６日（日））

場　所　西彼青年の家　　**（３４３，３８９円）**

参加者　小学生４－６年　２７名

内　容　チップボイラー見学、植林体験、夜の自然散策、木登り・ロープ渡り、カプラ体験

（２）桜苗木等の配布

「日本さくらの会」、「日本花の会」より桜寄贈事業について、無償の桜苗木配布の募集、申込みを行った。

・日本さくらの会さくら苗木配布事業

主催団体	配 布 先	場　所	本数
日本さくらの会	平戸市津吉地区まちづくり運営協議会	前津吉グランド	50本
〃	長崎市立畝刈小学校区育成協議会	長崎市立畝刈小学校地	50本
〃	小値賀町	愛宕山自然公園	60本
〃	島原市（農林課）	島原市有明町大三東地内	100本

・日本花の会　さくら苗木配布　応募無し

（３） 学校環境緑化モデル事業

(公社)国土緑化推進機構が学校の環境緑化を目的とした事業で、学校敷地内の樹木の植栽や環境フィールドの整備等を実施する学校を募集し、推薦した。

助成内定校	助成内容	助成額
長与町立長与南小学校	植樹及び植木の手入れ	500千円＋50千円

※事業実施はR8.7月以降

（４）学校林を活用した森林環境教育促進事業

学校林を活用して、小中学校の森林環境教育を促進するボランティア団体と学校を募集し、推薦した。

申請団体	対象校	対象学年	事業名
高来町山林協議会	高来西小学校	4年生　35名	未来につなげよう学校林

※事業実施はR8.9－12月

２　緑の少年団育成事業　　（１，４７４，３２８円）

（１）緑の少年団育成事業　　（３９３，５１１円）

青少年が緑や自然に接することにより、協調性と豊かな情操、命を大切にする心を養うために、関係機関と連携し「緑の少年団」の育成と新たな結成促進を図った。次代を担う緑の少年団の育成及び活動の強化を図るため、「緑の学習」「奉仕活動」「野外活動」の３活動に助成を行った。

・県内１５団の日ごろの活動に助成

（２）緑の少年団活動活性化対策事業　　（１，０８０，８１７円）

①　指導者の研修等

緑の少年団の活動を活性化するため、緑の少年団指導者研修会や全国大会等少年団行事への指導者の派遣を行った。

・全国育樹祭（令和７年１０月444日（土））宮城県

場　所　佐世保祇園緑の少年団団長他2名

内　容　全国育樹祭と併催行事の「全国緑の少年団活動発表会」

②　緑の少年団交流集会

少年団が一同に会し、日頃の活動内容を発表するとともに、緑の少年団間の相互研鑽と活動の活性化を図ることを目的に全県交流会や指導者研修等の経費を助成した。

・長崎県緑の少年団連盟全県交流集会（令和７年１１月２９日－３０日）

場　所　　国立諫早少年自然の家

参加者　　緑の少年団　5団36名　団長、引率、父兄関係団体　27名

内　容　　活動発表会、交流活動（ネイチャーゲーム、記念植樹、木のペンダントづくり）、指導者研修（全国育樹祭参加報告、少年団活性化について意見交換）

④　緑の少年団花苗植栽活動

秋期並びに環境月間（６月１日～３０日）に緑の少年団が行う地域の公共施設等への花苗植栽活動に助成した。

・秋期花苗植栽活動

参加団　　８団　１５７団員　２，８０９本植栽

・６月環境月間花苗植栽活動

参加団　１１団　１９３団員　３，４３５本植栽

３　森林整備等事業　　（５２９，３２７円）

（１）　森とのふれあい積立事業　　（　　－円）

「森とのふれあい積立」による運用益で身近な森林とのふれあい施設の整備を行う。

・令和７年度は要望無し

（２）　森林のめぐみいきいき活用促進事業　　（５２９，３２７円）

地球温暖化対策に伴う森林の整備を推進するため、森林資源の有効活用や地域づくり活動による山村地域の活性化を推進した。

このため活動の母体となる林業研究グループを支援する。併せて、都市部で森のめぐみ展示会を行い都市住民との交流を図った。

・森のめぐみ展示即売会（令和８年３月７日（土））

場　所　長崎市浜の町アーケード

参集者　県内林研グループ等　１１団体

展示品　木工品，ハラン、シイタケ、椿苗木、椿製品、野の花、
パネル展、緑の募金

・フォレストマスター育成研修及びステップアップ研修

（令和８年６月１１日（木））

場　所　大村市野岳湖公園

参加者　２名（対馬青年の家　職員）

内　容　森林での安全確認と対策、木育実施上の基礎知識の習得

４　植樹祭等における普及広報促進事業　　（１，０３３，５８２円）

V・ファーレン長崎、長崎ヴェルカとのコラボピンバッジ作成及び連携した募金活動、御下賜金による植樹活動等

・V・ファーレン長崎、長崎ヴェルカとのコラボピンバッジ　2000+1500　個

・V・ファーレン長崎、長崎ヴェルカとのコラボ長崎県産ひのき材バッジ　200+100個

・御下賜金植樹準備工（R7.11.3）

・チラシ、新聞広告　　等

５　九州地区緑化推進委員会事務局会議及び緑化推進業務担当者会議

（２，９１８円）

（別途助成金　３００，０００円
合計　　３０２，９１８円）

九州各県の緑化推進委員会事務局及び県の担当者が一堂に会し、緑化推進業務に関する議題を討議した。令和７年度は長崎県（協会）が主催した。

と　き　令和７年１０月２２日（水）２３日（木）

ところ　長崎市内、県民の森、長崎県庁（県産財を活用した公共施設）

□　緑化推進事務費　　４８７，７５７円

１　全国育樹祭への参加　　（７１，３００円）

国土緑化推進機構及び宮城県の共催による第48回全国育樹祭へ参加し、育樹活動を行った。

日　時　　令和７年１０月４日（土）～５日（日）

場　所　　セキスイハイムスーパーアリーナ（宮城県利府町）

２　全国植樹祭への参加　　（３０，７６５円）

国土緑化推進機構及び愛媛県の共催による第76回全国植樹祭に参加し、記念植樹を行う予定であったが、参加者の負傷により参加できなかった。

日　時　　令和８年５月１７日（日）

場　所　　愛媛県松山市

３　事務諸経費　　（３８５，６９２円）

助成事業等を実施するための協会の経費

Ⅱ　公益事業２　（緑の募金会計）　　２９，８０３，４６９円

□　事業費（支払助成金）　　１１，０２０，０３３円

１　県協会による主な支援事業

（１）みんなで森林づくり事業（各種団体・自治会・学校等）　**（９９２，３８０円）**

各種団体の地域での植樹活動を支援した。

実施団体	事業内容	実施日
風頭公園景観振興会（長崎市）	風頭緑のゾーン「令和の森づくり事業」（イロハモミジ32本、標柱）	R7.12.7
特定非営利活動法人拓生会　（諫早市）	深海干陸地フラワーソーン桜並木整備事業（桜(ｿﾒｲﾖｼﾉ)　15本、平戸つつじ　90本、標柱）	R8.2.25
温泉四季の岳（雲仙市）	雲仙奥岳の散策道整備事業（ヤマモミジ54本、標柱）	R8.3.21
ながさき楽しみの森づくり会　（長崎市）	市民の森烏帽子岩樹木園遊歩道整備事業（しゃくなげ12本、標柱）	R8.4.11

（２）森林整備事業（ボランティア団体・市町・森林組合等）　　**（１１，０９５円）**

公共事業で実施できない里山林等をボランティアで植栽・間伐等実施した。

・森いくぞう会

ヒノキ人工林の間伐作業０．５ha（長崎市現川）Ｒ７.９～Ｒ８．３

（３）幼稚園等環境緑化整備事業（幼稚園等）　　**（２，３１５，１４０円）**

幼稚園等の緑化運動の啓発と園児の緑化意識の芽生えと環境教育の推進を行った。

助成先	助成件数	助成内容	助成市町数
大野幼稚園　外	**５８**	花苗配布　11,576本	１２市町
長崎小鳩幼稚園　外	**２**	緑化樹配布　　23本	２市
計	６０	１１，５９９	

（４）緑化推進事業（広報啓発活動・募金活動による花苗配布等）**（３４８，２７１円）**

街頭募金やイベント等での緑化思想の普及啓発活動への花苗等の配布。

・市町街頭募金　長崎市、佐世保市、島原市、対馬市、長与町、東彼杵町

・県議会街頭募金(R8.3.18)、県農林部街頭募金(R8.4.23)、

・長崎大学水産学部学園祭(R8.5.23-24)、森のめぐみ展示即売会（R8.3.7）、DEJIMA博(R8.5.2-3)

（５）緑の少年団活動への助成事業　　**（0円）**

緑の少年団の日頃の活動や地域の公共施設等への緑化活動等に助成。

（６）募金活動推進事業　　（７，３５３，１４７円）

募金推進のための広報啓発用チラシ等の作成・配布。

職場募金に使用する資材購入費。

□　事業費（支払交付金）　　１２，４６２，０００円

１　市・町による事業　　（１１，８０１，０００円）

市・町等交付金による緑化事業

① 住民による公共用地等への植樹

② 町並み整備に伴う植樹緑化講演会等の開催

③ 樹木等の育苗や保護活動

⑤ 住民に身近な森林整備（集落林・森林公園など）

⑥ 地域の巨樹・古木の保護

〇令和７年度の募金の決算額は以下のとおり

期間：令和７年７月１日～令和８年６月３０日　　（単位：円）

種　　別	募金実績額	交　付　金	備　　考
家庭募金	16,964,153	市町　11,801,000	市町緑化事業交付金（募金総額－資材費）×６０％
職場募金	10,657,479		
街頭募金	391,065		
学校募金	0		
企業募金	252,130		
その他募金	1,489,290		内コラボピンバッジ募金　577,545
計	29,754,117	11,801,000	

２　公益社団法人国土緑化推進機構への交付金　　（６６１，０００円）

緑の募金法第１８条の規定により、（公社）国土緑化推進機構に対し、当機構が行う広域的な森林整備や国内・国際的な緑化事業への協力及び東日本大震災の被災地に対し防災林等の整備、地域の拠り所となる居住地周辺、学校周辺の緑化事業等の復興支援に活用する経費として、募金額に応じて交付した。

※緑の募金実績額　28,735,475円×2%＋100,000円≒674,000円→661,000円

令和７年度から見直し（定額部：250,000円→100,000円、都道府県中央値を上限：R6年度は661千円）

□ 募金推進事業費　　６，３２１，４３６円

１　広報のための経費　　（１，５６５，５５０円）

２　事務費経費　　（４，７５５，８８６円）